

グリーンスター商品

従来品よりもさらに高い環境対応を実現する、カシオのグリーンスター商品について紹介します。

カシオグリーンスター商品の考え方

カシオは、商品の環境負荷を最小にするため、企画、デザイン、設計の各側面から環境に配慮した商品開発を推進しています。1993年から環境適合商品を体系化し促進するため、「製品アセスメント評価」を開始し、新商品を対象に環境への影響を事前評価、基準を満たした商品を「カシオグリーン商品」として認定してきました。2008年度までに売上比率80%を当初の目標に活動してきましたが、2008年度に84%を達成した為、80%を継続推進としました。目標達成を受け、2009年度からはカシオグリーン商品の中でも特に優れており、持続可能な社会の実現に向けた新たなトレンドをつくる商品を、より厳しく、具体的な評価を経て「カシオグリーンスター商品」として認定しています。グリーンスター認定商品は、カタログやパッケージなどで環境に配慮した点を記載する事を認めています。

カシオグリーンスター商品の紹介

2011年度までにカシオグリーンスター商品に認定された商品（シリーズ）を紹介します。（写真は一例です）

電卓



電子辞書



デジタルカメラ



データプロジェクター



電子楽器



環境仕様

- 使用時の消費電力を78%削減
(当社AP-400と比較)

ページプリンタ



環境仕様

- 使用時の消費電力を47%削減
(TEC値で当社N3600と比較)
- エコマーク認証取得
No.07122013

ウォッチ



環境仕様

- ソーラー電池の採用

ハンディターミナル



環境仕様

- 使用時の消費電力を21%削減
- パッケージの小型化により積送効率を52%向上
(当社DT-X5と比較)
- コード類には特定有害物質PVCを使用しておりません

カシオグリーンスター商品の売上比率の実績と目標および設定基準

2009年度にカシオグリーンスター商品の売上比率目標を30%（2012年度）として推進を開始し、2010年度の実績が42%となり、2年前倒しで目標を達成しました。

2011年度からは、新たに目標として2014年度までにカシオグリーンスター商品売上比率を50%に定めて推進しています。2011年度の実績は43%でした。

グリーンスター商品において、環境に与える影響を抑える「グリーンスター商品開発ガイドライン」を掲げ、活動しています。

グリーンスター商品・グリーン商品のアセスメント項目

■ グリーンスター商品基準

グリーンスター商品 50%目標

右側、グリーン商品評価の一定基準をクリアし、グリーンスター商品評価に該当した商品

グリーン商品

右側、グリーン商品評価で一定基準をクリアした商品

■ グリーンスター商品・グリーン商品の評価項目

■ 各商品の評価項目

グリーン商品評価

1. 再資源化の促進
2. リサイクル設計
3. 単一素材部品への分離
4. 再資源化の向上
5. 資源の減容化
6. 資源の減量化
7. 省エネ化
8. 化学物質の使用規制
9. 電池の再資源化
10. 電池のリサイクル表示
11. 法規制準拠
12. 単一分別・分解
13. 紙包装材の使用規制
14. 自然環境保護

100点満点中90点以上

グリーンスター商品評価

1. 使用時の消費電力を20%以上削減
2. 太陽電池使用とエコマーク取得(電卓)
3. 太陽電池使用(時計)
4. 10年バッテリー搭載(時計)
5. 本体体積を20%以上削減
6. 重量を20%以上削減
7. 個装箱の小型化により積載率を20%以上向上
8. 再生プラスチックを重量比30%以上使用
9. バイオプラスチックを重量比25%以上使用
10. 特定有害化学物質廃止(塩ビ)
11. LCA環境評価で10%以上改善
12. 製品環境効率で10%以上改善
13. 環境性能に大きく貢献する機能/サービス

グリーン商品基準を満たし、上記項目に該当ありの場合

※ただし、一部品目でグリーンスター認定基準に変動あり。

※環境の変化に伴い定期的に基準を見直します。